

産業建設委員会

視察日 10月24日～26日
 視察市 滋賀県草津市
 京都府南丹市・京都市
 視察項目

- ・草津市 景観向上の取り組み
- ・南丹市 中心市街地活性化の取り組み
南丹ブランドの取り組み
バイオマスの取り組み
- ・京都市 京エコロジーセンター

景観向上の取り組み

草津市では、心地よさが感じられるまちを目指し、良好な景観の形成を進めるために、景観法に基づく「草津市景観計画」を策定。琵琶湖岸の風景の保全、田園風景の保全、草津宿等の歴史、文化の継承、質の高い都市をつくり出すという考え方で、市の区域内に5つのゾーンと3つの軸を位置づけ、各地域の特性に応じた景観形成の方向を進めている。平成27年には、大津市と景観推進協議会を設立し、また「草津景観グランプリ」などを開催し、地域景観の向上に取り組んでいる。

中心市街地活性化の取り組み

将来の人口推計では、草津市は、平成32年をピークに人口減少が始まり、高齢化率も上昇するとの予想。真に選ばれる魅力都市への転換を目指して、中心市街地活性化計画を策定。そして、国からの認定を受け、活性化協議会を設立、計画のエリアを3つの区域に分け、活性化に向けての戦略を立て、歩いて楽しい回遊性の高いまち、个性的で魅力のある店舗が集積するまち、幅広い世代が交流するまちを目標にさまざまな取り組みで成果を上げていく。

南丹ブランドの取り組み

南丹市は、京阪神の大都市に近接し京の食文化を支える高品質な農林水産物が生産されている地域。その「魅力価値」を全国に提供、発信できる「地域ブランドづくり」に取り組んでいる。南丹ブランド推進協議会を設立し、あわせて南丹ブランド推進事業助成金交付事業も実施、地域ブランド拡大のためさまざまな施策が取り組まれている。

バイオマスの取り組み

南丹市は地域のバイオマス（生物資源）を活用して産業創出などを目指す国の「バイオマス産業都市」に選ばれている。市は企業、団体と連携しながら間伐材、家畜排せつ物、食品残渣、廃食用油などの資源を生かした4つのプロジェクトを展開。循環型社会の構築と産業振興につなげ、観光振興にもつなげようとしている。



京エコロジーセンターの施設見学

地球温暖化防止京都会議を記念して2002年に設立。市民に温暖化防止やごみ減量などの環境学習の場とプログラムを提供するとともに環境学習を通して、地域で環境保全活動を行う人材の育成に力を入れている。施設は、見て、触れて考える展示となっている。

(小林秀彦)

議会運営委員会

視察日 11月14日～15日
 視察市 東京都小平市
 視察項目
 本会議の運営等
 議会報告会
 議会基本条例

本会議の運営等

議長と監査委員を除いた議員26人がほぼ毎回一般質問を行っており、特別委員会も会期中に3日間あることから、定例会の会期は比較的長い。
 一般質問の通告については、開会日の14日前から受付し8日前までに通告書を提出する。なお、小平市議会では、本会議及び委員会の会議録をインターネットでも公開している。（能代市議会は前者はネットでも公開、後者は委員会審議の概要を記した委員会記録を請求により開示している）

議会報告会

平成26年3月に施行された議会基本条例により、議員と市民が自由に情報及び意見を交換するため議会報告会を年2回開催している。
 企画・運営は広報広聴特別委員会が行っており、2回のうち1回は各常任委員会単位で行っている。

市民からの要望に対しては、実施機関でないため、あくまでも議会の立場で回答し、議員個人の考えは言わないことを議員間で確認している。

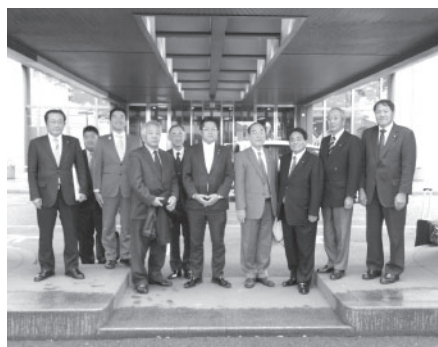
小平市では、議会報告会を政策立案・政策提言をしていく上での一つのツールとして位置づけており、結果等について報告することとしている。

議会基本条例―その特色

地域のことは地域の住民が決める地方自治の時代的要請を踏まえ、市民の多様な意見を的確に把握し、市政に反映させるため、市民への情報提供及び市民との情報共有により市政への市民参加を進め、行政を監視し、市民本位の政策立案と政策提言を積極的にを行うことを掲げて、平成26年にこの条例を制定した。

この条例は、市民と議会の意見交換会（議会報告会）の実施、市民への情報提供を強化し広く市民の意見を聞くための広報・広聴委員会の設置、議員間の自由討議の実施、議会が政策提案・政策提言を行うための政策討論会の実施、提案・提言のため学識経験者等の専門的知見や参事人制度の積極的活用、議会改革を不断に推進するため、議会運営委員会におけるこの条例の恒常的検証などを定めている。

基本条例制定により、議会と行政当局との適切な緊張関係が実質的に進展したとのことである。未制定の能代市議会として、今後の議会運営のあり方を考える際、参考とすべき多くの論点を与えられた。



(小野 立)